



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場会社名 モリ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5464 URL <http://www.mory.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 宏明

問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)濱崎 貞信

TEL 06-4708-1271

四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	29,511	△1.1	1,591	△37.4	1,667	△39.5	1,404	△20.4
27年3月期第3四半期	29,843	5.1	2,543	6.0	2,756	8.9	1,763	5.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,175百万円(△50.1%) 27年3月期第3四半期 2,355百万円(8.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
28年3月期第3四半期	円 銭 33 93	円 銭 —
27年3月期第3四半期	42 60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
28年3月期第3四半期	百万円 45,314	百万円 31,454	% 69.2	円 銭 757 14
27年3月期	47,034	30,694	65.0	738 32

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 31,340百万円 27年3月期 30,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 5 00	円 銭 —	円 銭 5 00	円 銭 10 00
28年3月期	—	5 00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5 00	10 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	39,000	△3.3	2,300	△29.3	2,400	△31.4	1,800	△22.3	43 48	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	41,407,404株	27年3月期	41,407,404株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	14,226株	27年3月期	10,731株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	41,395,434株	27年3月期3Q	41,403,722株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
4. 補足情報	P. 8
<参考資料>	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの主力製品であるステンレスの経営環境は以下のとおりであります。

ステンレスの主原料であるニッケルの市場価格が、中国経済の減速などの影響から低落傾向にあり、また在庫水準も高い状態で推移しております。このため製品価格の先安観から、荷動きはいささか鈍っている状況が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、295億11百万円(前年同期比1.1%減)となりました。また収益面におきましては、数量減による工場稼働率の低下、原材料価格の値下がりによる在庫評価損などで営業利益は15億91百万円(前年同期比37.4%減)、経常利益は16億67百万円(前年同期比39.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億4百万円(前年同期比20.4%減)となりました。

売上高を部門別にみてまいりますと、

ステンレス管部門は、自動車用は軽自動車向けが不振でしたが、配管用の健闘により売上高は147億82百万円(前年同期比6.8%増)となりました。

ステンレス条鋼部門は、公共事業の減少もあり売上高は79億55百万円(前年同期比3.9%減)となりました。

ステンレス加工品部門は、家庭用金物製品の不振を他の製品でカバー出来ず、売上高は15億96百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

鋼管部門は、好調を持続していた建設仮設材用に陰りが見えたため、売上高は33億86百万円(前年同期比10.3%減)となりました。

その他部門は、平成27年10月1日付で通信販売事業を外部へ譲渡したため、売上高は17億90百万円(前年同期比21.6%減)となりました。

(製品部門別売上高比較表)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		前連結会計年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ステンレス管	13,838	46.4	14,782	50.1	18,838	46.7
ステンレス条鋼	8,278	27.7	7,955	26.9	11,337	28.1
ステンレス加工品	1,669	5.6	1,596	5.4	2,163	5.4
鋼 管	3,774	12.6	3,386	11.5	5,032	12.5
そ の 他	2,282	7.7	1,790	6.1	2,945	7.3
合 計	29,843	100.0	29,511	100.0	40,316	100.0

※ 報告セグメントが1つでありますので製品部門別に区分して記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は453億14百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億20百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、受取手形及び売掛金の減少4億98百万円、電子記録債権の増加7億92百万円、たな卸資産の減少6億68百万円、その他の投資の減少11億円（主に投資有価証券の減少12億46百万円）などであります。負債の部の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少30億18百万円、電子記録債務の増加20億75百万円、短期借入金の増加4億円、未払法人税等の減少4億92百万円、退職給付に係る負債の減少3億77百万円、長期リース資産減損勘定の減少3億54百万円などであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は314億54百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億60百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が9億91百万円増加いたしました。その他の包括利益累計額が2億13百万円減少したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて4.2ポイント上昇し、69.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、平成27年10月30日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項（4）、連結会計基準第44-5項（4）及び事業分離等会計基準第57-4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,369	1,465
受取手形及び売掛金	12,955	12,457
電子記録債権	404	1,196
たな卸資産	10,175	9,507
その他	662	641
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	25,552	25,252
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,885	7,886
その他(純額)	8,177	7,857
有形固定資産合計	16,063	15,744
無形固定資産		
その他	24	24
無形固定資産合計	24	24
投資その他の資産		
その他	5,403	4,303
貸倒引当金	△8	△10
投資その他の資産合計	5,394	4,292
固定資産合計	21,482	20,061
資産合計	47,034	45,314
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,902	4,884
電子記録債務	729	2,804
短期借入金	769	1,169
未払法人税等	543	51
引当金	402	135
その他	1,782	1,369
流動負債合計	12,130	10,415
固定負債		
長期借入金	2,120	2,068
役員退職慰労引当金	380	390
環境対策引当金	36	38
退職給付に係る負債	767	390
長期リース資産減損勘定	354	-
その他	551	556
固定負債合計	4,210	3,445
負債合計	16,340	13,860

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,705	7,705
利益剰余金	13,665	14,656
自己株式	△4	△5
株主資本合計	28,727	29,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	955	793
為替換算調整勘定	682	620
退職給付に係る調整累計額	199	210
その他の包括利益累計額合計	1,836	1,623
非支配株主持分	129	113
純資産合計	30,694	31,454
負債純資産合計	47,034	45,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	29,843	29,511
売上原価	23,137	23,909
売上総利益	6,706	5,602
販売費及び一般管理費	4,162	4,010
営業利益	2,543	1,591
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	42	40
持分法による投資利益	13	52
為替差益	194	2
その他	34	35
営業外収益合計	287	133
営業外費用		
支払利息	25	23
売上割引	34	20
その他	13	13
営業外費用合計	74	57
経常利益	2,756	1,667
特別利益		
固定資産売却益	27	-
投資有価証券売却益	19	68
厚生年金基金解散損失戻入益	-	355
特別利益合計	46	424
特別損失		
固定資産除却損	44	2
投資有価証券売却損	0	-
投資有価証券評価損	-	78
環境対策引当金繰入額	-	6
特別損失合計	44	87
税金等調整前四半期純利益	2,758	2,005
法人税、住民税及び事業税	780	337
法人税等調整額	235	280
法人税等合計	1,015	617
四半期純利益	1,742	1,387
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△21	△16
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,763	1,404

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,742	1,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	296	△162
為替換算調整勘定	206	6
退職給付に係る調整額	21	10
持分法適用会社に対する持分相当額	88	△67
その他の包括利益合計	612	△212
四半期包括利益	2,355	1,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,356	1,191
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

〈参考資料〉 別紙

— 以上 —

< 参考資料 >

平成28年1月29日
モリ工業株式会社

平成28年3月期 第3四半期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前期末 H27. 3. 末	当四半期末 H27. 12. 末	増 減		前期末 H27. 3. 末	当四半期末 H27. 12. 末	増 減
流動資産	25,552	25,252	△300	負債	16,340	13,860	△2,480
現金及び預金	1,369	1,465	96	支払手形及び買掛金	8,632	7,688	△944
受取手形及び売掛金	13,359	13,653	294	未払法人税等	543	51	△492
たな卸資産	10,175	9,507	△668	引当金	819	564	△255
その他	647	625	△22	有利子負債	2,895	3,240	345
固定資産	21,482	20,061	△1,421	退職給付に係る負債	767	390	△377
有形固定資産	16,063	15,744	△319	長期リース資産減損勘定	354	—	△354
土地	7,885	7,886	1	その他	2,327	1,923	△404
その他	8,177	7,857	△320	純資産	30,694	31,454	760
無形固定資産	24	24	0	株主資本	28,727	29,716	989
投資その他の資産	5,394	4,292	△1,102	資本金・資本剰余金	15,065	15,065	0
投資有価証券	4,373	3,127	△1,246	利益剰余金	13,665	14,656	991
その他	1,021	1,164	143	自己株式	△4	△5	△1
				その他の包括利益累計額	1,836	1,623	△213
				非支配株主持分	129	113	△16
資産合計	47,034	45,314	△1,720	負債・純資産合計	47,034	45,314	△1,720

2. たな卸資産回転月数 (期末たな卸資産÷累計期間の月平均売上高)

(単位：月)

	前四半期	当四半期	増 減
たな卸資産回転月数	3.08	2.90	△0.18

3. 有形固定資産の内訳

(単位：百万円)

日 本	インドネシア	合 計
13,568	2,176	15,744

4. 有形固定資産の増減内訳

(単位：百万円)

有形固定資産の増減	設備投資	減価償却	その他処分等	為替換算増減
△319	413	736	5	9
日 本 (△256)	(371)	(622)	(5)	(—)
インドネシア (△63)	(42)	(114)	(—)	(9)

5. 実質有利子負債の比較

(単位：百万円)

	前期末 H27. 3. 末	当四半期末 H27. 12. 末	増 減
①有利子負債	2,895	3,240	345
②現預金等換金性のもの	2,150	1,465	△685
実質有利子負債①－②	744	1,775	1,031

6. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 26.4-26.12	百分比 %	当第3四半期 27.4-27.12	百分比 %	増減
売上高	29,843	100.0	29,511	100.0	△332
売上原価	23,137	77.5	23,909	81.0	772
売上総利益	6,706	22.5	5,602	19.0	△1,104
販売費及び一般管理費	4,162	14.0	4,010	13.6	△152
営業利益	2,543	8.5	1,591	5.4	△952
営業外収益	287	1.0	133	0.5	△154
受取利息	2		2		
受取配当金	42		40		
持分法投資利益	13		52		
為替差益	194		2		
その他の	34		35		
営業外費用	74	0.3	57	0.2	△17
支払利息	25		23		
売上割引	34		20		
その他の	13		13		
経常利益	2,756	9.2	1,667	5.7	△1,089
特別利益	46	0.2	424	1.4	378
固定資産売却益	27		—		
投資有価証券売却益	19		68		
厚生年金基金解散損失戻入益	—		355		
特別損失	44	0.2	87	0.3	43
固定資産除却損	44		2		
投資有価証券売却損	0		—		
投資有価証券評価損	—		78		
環境対策引当金繰入額	—		6		
税引前四半期純利益	2,758	9.2	2,005	6.8	△753
法人税等	1,015	3.4	617	2.1	△398
非支配株主に帰属する四半期純利益	△21	△0.1	△16	△0.1	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,763	5.9	1,404	4.8	△359

7. 当第3四半期の経常利益増減要因 (前第3四半期対比)

(単位：百万円)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 原材料を含めた変動費の減少	33	1. 生産金額 (量・価格含む) の減少	△529
2. 固定費の減少	107	2. 在庫評価差損	△453
		3. 為替差益の減少	△191
		4. その他	△56
計	140	計	△1,229
		差引	△1,089